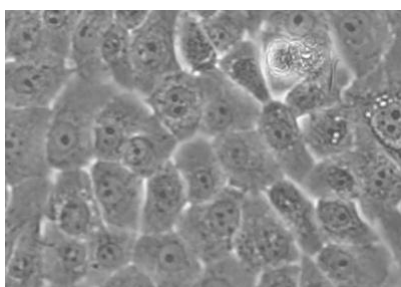




はじめての化粧品有効性試験 ～試験の種類と考え方～



培養中の表皮角化細胞の様子



遺伝子発現解析による有効性評価

日時

2026年6月17日(水)

～ 2026年6月23日(火)

(上記視聴期間内であれば、何回でも視聴可能です。)

定員

20名

受講料

1,000円

申込締切日

2026年

6月3日

(水)

特徴

- ・培養細胞を用いた有効性試験の考え方を説明します
- ・分子～再構成生体組織を用いた各種試験法を紹介します
- ・試験系組み立て～解釈における注意点を解説します

詳細は裏面またはこちら



お問合せ先

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター お客様支援室 技術セミナー係
〒135-0064 東京都江東区青海 2-4-10 TEL:03-5530-2308
メール宛先：kenshu@iri-tokyo.jp



地方独立行政法人

東京都立産業技術研究センター

TOKYO METROPOLITAN INDUSTRIAL TECHNOLOGY RESEARCH INSTITUTE

技術セミナー（オンデマンド配信）

はじめての化粧品有効性試験～試験の種類と考え方～

概要

動物福祉の観点から、動物実験を減らす努力がなされています。特に化粧品業界では動物実験はほぼ行われず、それを代替する試験が行われています。中でも培養細胞を用いた試験は重要な役割を占めています。

本技術セミナーでは、特に化粧品業界における培養細胞を用いた化粧品の有効性試験について、その種類について説明するとともに、培養細胞を用いた試験をこれから実施しようという方や、試験結果をどのように考えればいいのか悩んでいる方を対象としています。

なお、個別の有効性機能に関する試験方法や考え方については、本セミナー中では説明しきれないため、別途お問い合わせください。

プログラム

動画の長さ	タイトル	講師（担当者）
40分	1. 培養細胞等を用いた有効性試験の考え方	東京都立産業技術研究センター バイオ技術グループ 副主任研究員 干場隆志 生化学・細胞生物学的技術にもとづく 化粧品の有効性試験に従事
	2. 培養細胞等を用いた有効性試験の種類	
	2-1. 分子レベルでの有効性評価	
	2-2. 培養細胞レベルでの有効性評価	
	2-3. 培養細胞を用いた各種の試験法	
	2-4. 再構成組織レベルでの有効性評価	
	培養細胞等を用いた有効性試験の注意点	

募集要項

- 利用約款** 下記ウェブページでご確認ください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/>
- 応募資格** 原則として、日本で設立登記された法人、個人事業主または創業を予定している個人
国の行政機関、地方公共団体、独立行政法人等その他これらに準ずる公的機関
- 申込方法** 下記ウェブページの申込フォームから、お申込みください。
<https://www.iri-tokyo.jp/seminar-event/seminar-260617-0623/>
- 受講可否** 受講予定者には、請求書およびコンビニ払込書を郵送いたします。
定員などの関係で受講をお断りする場合、電話または電子メールでご連絡いたします。

参加方法

- 動画を視聴するには、オンデマンド配信サイトへのアカウント登録が必要です。お申込み後、自動返信メールに記載されている URL からご登録ください。過去にアカウント登録済みの方は、改めての登録は不要です。配信期間になりましたら、サイト上に動画が表示されます。
- 視聴環境(パソコンなど)は、受講者をご準備ください。
- ブラウザは、Microsoft® Edge^{※1}または Google chrome^{TM※2} をご使用ください。
^{※1※2}Microsoft® Edge はマイクロソフト社の登録商標で、Google chromeTM はグーグル社の商標です。